

救命救急センター（担当部門：救急部門・選択科目）

診療科 HP 現在更新作業中です。

診療科の紹介

当科には救急をベースとして、外科・整形外科などをサブスペシャリティとする外傷外科医、脳神経外科をサブスペシャリティとする神経集中治療医、内科での経験を生かして Hospitalist/Intensivist として力を発揮する集中治療医など、さまざまなフィールドで研鑽を積んだ医師が集まっています。すべてのスタッフ一丸となって患者さんの救命のために日々奔走し、香川県ひいては日本全国で 1 つでも多くの命を救うために活動しています。

研修目標（1ヶ月の研修）

- 重症患者の初期対応：急変対応の基本である「ABCD アプローチ」を修得する。
- 重症患者の全身管理：臓器別(by system)の評価・介入を修得する。

研修内容、経験できる症例や手技

- 幅広い症例経験：3次救急医療機関に入院する重症病態(脳卒中、急性心筋梗塞、急性呼吸不全、急性腎障害、消化管穿孔、高血糖緊急症など)の集中治療管理を経験できます。
- 穿刺手技：末梢静脈ルート、動脈ライン、中心静脈カテーテル等を経験できます。
- 気管挿管：血行動態が不安定な患者さん等、術前挿管とは異なる感覚を経験できます。
- 医療デバイスの使用：人工呼吸器、持続透析、ECMO 等に実際に触れて習熟できます。

研修時のスケジュール

- 毎週木曜日の 12 時 30 分から 1 時間程度、医局会および勉強会を行っています。
- その他は、基本的に月～金曜日まで同じスケジュールで動いています。
- 入院患者さんの診療、救急搬送があれば初期診療、院内急変対応が主な業務です。
- 隙間時間に実技や座学でのレクチャーを行います。
- 夜勤から日勤への引き継ぎ：7:30～8:30、日勤から夜勤への引き継ぎ：17:00～18:00

病棟における指導体制

- 各勤務で 2 名程度の入院患者を担当していただきます。
- 指導医とペアで診療にあたり、原因精査や治療を考えていただきます。
- 指導医は外来等で不在にすることはないため常に相談できる環境にあります。